

Press Information

V_{CC} リセット及びマニュアルリセット出力付 μ P 監視回路が セットトップボックス設計を簡略化

MAX6453/MAX6456 は、V_{CC} リセット出力及びマニュアルリセット出力付のマイクロプロセッサ(μ P) 監視回路です。このデュアル電圧 μ P 監視回路は、0.63V ~ 5V の電圧を監視するように設計され、フロントパネル及びセットトップボックス設計を簡略化するために独立したマニュアルリセット出力を備えています。

監視される電圧がリセットスレッシュホールドを下回るかマニュアルリセットが押されると (MAX6455/MAX6456)、リセット出力がアサートし、すべての監視される電圧がリセットスレッシュホールドを上回り、マニュアルリセットが解除された後、最低でも最小のリセットタイムアウト(140ms)の間アサートを維持します。1.8V ~ 5V システムの監視用に 9 つのスレッシュホールドが設定されています。可変リセット入力により、2 番目の電圧は最低 0.63V まで監視することが可能です。

MAX6453/MAX6454 は独立したマニュアルリセット出力付きのマニュアルリセット入力を特色としています。マニュアルリセットがアサートされると、マニュアルリセット出力がアサートし、マニュアルリセットのアサートが解除された後、最低でも最小マニュアルリセットタイムアウト期間(140ms)アサートを維持します。MAX6455/MAX6456 はマニュアルリセット及び V_{CC} リセット出力を制御するマニュアルリセット出力を備えています。MAX6455/MAX6456 のマニュアルリセット出力は、立下りエッジで即時にアサートし、マニュアルリセットのアサート解除後、マニュアルリセットタイムアウト期間(140ms)アサートを維持します。マニュアルリセット入力が 6.72 秒保たれた場合は、リセット出力もアサートし、マニュアルリセットのアサート解除後、マニュアルリセットタイムアウト期間(140ms)アサートを維持します。これにより、マニュアルリセット入力はソフト及びハードの両方のリセット機能を提供することができます。

これらのデバイスはアクティブロー、プッシュ/プル、及びアクティブロー、オープンドレインのリセット出力があり、SOT23 パッケージで提供され、工業用拡張温度範囲(-40 ~ +85)での動作が保証されます。

